令和6年度 神栖市下水道事業

収益的収入 収

款	項	目	予定額
1.下水道事業収益			2,059,353
	1. 営 業 収 益		852,408
		1.下水道使用料	763,488
		2.他 会計負担金	25,346
		3. 補 助 金	63,568
		4.その他営業収益	6
	2. 営 業 外 収 益		1,206,944
		1. 受 取 利 息 び 配 当 金	3
		2.他 会計負担金	400,512
		3.他会計補助金	50,000
		4.長期前受金戻入	616,377
		5.消費税及び地方 税 環 付 金	140,000
		6.雑 収 益	52
	3. 特 別 利 益		1
		1. 過年度損益修正益	1

会計予算実施計画

及び支出

入

(単位 千円)
備考
下水道使用料
一般会計からの雨水処理に要する経費に対する負担金
下水道接続支援に対する国庫補助金及び県補助金等
諸証明手数料等
預金利息
一般会計からの分流式下水道等に要する経費及び児童手当に要する経費に対する負担金等
一般会計からの営業助成金
補助金等により取得した資産の減価償却費相当分の収益化
消費税及び地方消費税の還付金
行政財産使用料等
過年度の損益を修正したことにより生ずる益

支

500

款		項		目	予定額
1. 下水道事業費用					1,897,575
	1. 営	業	費用		1,799,247
				1.管 渠 費	54,726
				2.ポ ン プ 場 費	189,151
				3. 業 務 費	56,492
				4.総 係 費	264,611
				5.下水道処理費	315,216
				6.減 価 償 却 費	918,042
				7. 資 産 減 耗 費	1,009
	2. 営	業外	費用		97,728
				1. 支払利息及び企業債 取 扱 諸 費	97,728
	3. 特	別	損失		100
				1. 過年度損益修正損	100
	4. 予	備	費		500

出

			(単位	千円)
備		考			
管渠の維持管理等に要する費用					
ポンプ場の維持管理等に要する費用					
使用料徴収等の業務委託に要する費用					
職員の人件費及び事業活動全般に要する費	用				
鹿島下水道事務所への下水処理使用料					
固定資産の減価償却費					
固定資産の資産減耗費					
企業債の利息に要する費用					
過年度の損益を修正したことにより生ずる損					

1. 予

備

費

資本的収入 収

款	項	目	予定額
1. 資 本 的 収 入			1,499,434
	1. 企 業 債		1,091,300
		1. 企 業 債	1,022,300
		2. 資本費平準化債	69,000
	2.他会計出資金		112
		1.他会計出資金	112
	3.他会計負担金		5,146
		1.他会計負担金	5,146
	4.他会計補助金		161,288
		1.他会計補助金	161,288
	5.国 庫 補 助 金		233,210
		1.国 庫 補 助 金	233,210
	6.受益者負担金		8,378
		1.受益者負担金	8,378

及び支出

入

	(単位 千円
備考	
建設改良費に対する企業債	
企業債元金償還金と長期前受金分を除く減価償却費との差額に対する企業債	
建設改良費に対する一般会計からの出資金	
建設改良費に対する一般会計からの負担金	
企業債の元金償還金に対する一般会計からの補助金	
建設改良費に対する国庫補助金	
下水道事業受益者負担金	

支

	П
ıΠ	Γì

款	項	目	予定額	
1. 資本的支出			1,850,459	
	1.建 設 改 良 費		1,448,244	
		1. 管 渠 整 備 費	1,099,544	
		2. ポンプ 場 整 備 費	311,000	
		3. 建 設 総 係 費	37,700	
	2. 企 業 債 償 還 金		401,715	
		1.企業債償還金	401,715	
	3. 予 備 費		500	
		1.予 備 費	500	

備考
汚水及び雨水管渠整備及び汚水管渠改築整備等の建設改良費に要する費用
ポンプ場施設の建設改良費に要する費用
職員の人件費及び事業活動全般に要する費用
企業債の元金償還に要する費用

令和6年度神栖市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位	千円)

		(十四 111)
1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	25,195
	減価償却費	918,041
	貸倒引当金の増減額	124
	賞与引当金の増減額	133
	法定福利引当金の増減額	73
	長期前受金戻入額	△ 617,068
	受取利息等	\triangle 3
	支払利息	97,728
	固定資産除却費	1,009
	未収金の増減額	△ 143,480
	未払金の増減額	62,259
	小計	344,011
	利息等の受取額	3
	利息の支払額	△ 97,728
	業務活動によるキャッシュ・フロー	246,286
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 1,870,884
	一般会計からの繰入金による収入	166,433
	国庫補助金等による収入	399,210
	受益者負担金等による収入	7,821
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,297,420
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
J	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,424,100
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	$\triangle 401,716$
	その他の企業債による収入	159,500
	他会計からの出資による収入	133,300
	財務活動によるキャッシュ・フロー	1,181,996
	対方位到によるイヤングユーノロー	1,101,990
	資金増加額(又は減少額)	130,862
	資金期首残高	980,782
	資金期末残高	1,111,644

継続費に関

款	項	事業名	全 体 計 画				
			年度	年割額	左の財源内訳		
					国県支出	企業債	負担金等
		2	480,000	240,000	240,000		
		公共下水道整備事業(雨水)	3	731,000	360,000	360,000	11,000
1資本的支出			4	214,500	71,500	143,000	
1資本的文田			5	628,300	151,000	477,300	
			6	12,000		12,000	
			計	2,065,800	822,500	1,232,300	11,000

する調書

前前年度末 までの支払 義務発生額	前年度末ま での支払 義務発生 (見込)額	当該年度支 払義務発生 予定額	当該年度末ま での支払義務 発生予定額	翌年度以降 の支払義務 発生予定額	継続費の総額に対する進捗率(%)
					0.0
491,000	491,000		491,000		23.8
731,000	731,000		731,000		35.4
	203,500		203,500		9.8
		640,300	640,300		31.0
-	1,425,500	640,300	2,065,800		100.0

債務負担行為

事項	限度額	前年度末までの支払 義務発生(見込)額		
		期間	金額	
下水道維持管理システム保守点検等業務委託	72,189	令和4年度 から 令和5年度 まで	11,004	
公営企業会計システム運用業務委託	4,713	令和5年度	1,571	
雨水出水浸水想定区域図作成業務委託	51,000			
経営戦略改定調査等業務委託	9,944			
土合第三汚水中継ポンプ場電気設備修繕工事	3,454	令和5年度		

に関する調書

当該年度以降の支 払義務発生予定額		左の財源内訳					
期間	金額	国庫 補助金	企業債	下水道事業 収益	損益勘定 留保資金		
令和6年度 から 令和8年度 まで	16,507			16,507			
令和6年度 から 令和7年度 まで	3,142			3,142			
令和6年度 から 令和7年度 まで	45,738	12,000		33,738			
令和6年度 から 令和7年度 まで	6,638			6,638			
令和6年度 から 令和7年度 まで	3,454			3,454			

令和6年度 神栖市下水道事業予定貸借対照表 (令和7年3月31日)

(単位 千円)

資産の部

1 固定資産				
(1) 有 形 固 定 資 産		000 606		
1 土 地	100 515	220,636		
口建物	163,545			
減価償却累計額	<u>△ 35,857</u>	127,688		
ハ構築物	33,347,889			
減価償却累計額	$\triangle 4,065,948$	29,281,941		
二機械及び装置	1,329,573			
減価償却累計額	<u>△ 371,023</u>	958,550		
ホ 車 両 運 搬 具	5,135			
減価償却累計額	<u>△ 4,514</u>	621		
へ 工具器具及び備品	50			
減価償却累計額	<u>△ 47</u>	3		
ト 建 設 仮 勘 定		<u>0</u>		
有形固定資產合計		_	30,589,439	
固定資産合計				30,589,439
2 流 動 資 産				00,000,100
(1) 現 金 預 金			1,111,644	
(2) 未 収 金		335,596	1,111,011	
貸 倒 引 当 金		$\triangle 2,543$	333,053	
		△ 2,043	333,033	1 111 205
流動資産合計				1,444,697
資 産 合 計				32,034,136

負債の部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債		
建設改良費等の財源 に充てるための企業債	10,297,585	
ロその他の企業債	<u>159,500</u>	
企業債合計	<u>10,457,085</u>	
固定負債合計		10,457,085

4 流 動 負 債

(1) 企 業 債

イ賞与引当金

原 責 <u>419,087</u>	
†	9,087
金 146	16,483
金	

口法定福利引当金 引 当 金 合 計 (4) その他流動負債 流 動 負 債 合 計	992	5,948 <u>1,080</u>	572,598
5 繰 延 収 益			
(1) 長期前受金イ国庫補助金収益化累計額口受益者負担金収益化累計額一般会計補助金及び九負担金	$7,220,006$ $\triangle 877,431$ $408,786$ $\triangle 60,257$ $348,529$ $13,987,386$		
収益化累計額 二受贈財産評価額	$\triangle 2,073,111$ 11,914,275 150,051		
収益化累計額 長期前受金合計 繰延収益合計 負 債 合 計	$\triangle 21,669$ 128,382	<u>18,733,761</u>	18,733,761 29,763,444
	資本の部		
6 資 本 金 (1) 自 己 資 本 金			
イ 固 有 資 本 金	1,133,695		
口繰入資本金自己資本金合計資本金合計	<u>585,431</u>	<u>1,719,126</u>	1,719,126
7 剰 余 金 (1) 資 本 剰 余 金 イ 国 庫 補 助 金	5,640		
ロー	34,787		
ハ受贈財産評価額	160,465		
資本剰余金合計(2)利益剰余金		200,892	
(2) 科 温	350,674	350,674	
		550,014	

4,956

<u>551,566</u> <u>2,270,692</u>

32,034,136

剰 余 金 合 計

資 本 合 計

負債資本合計

前年度繰越利益剰分 (令和5年4月1日から令和6年3月31日) 当年度未加公利共剰名

						(単位 千円)
1 営	業収	益				
(1) 下	水 道	使 用	料	692,280		
(2) 他	会 計	負 担	金	47,092		
(3) 補	助	j	金	26,652		
(4) そ	の 他 営	業収	益	<u>5</u>	766,029	
2 営	業費	用				
(1) 管	渠		費	72,362		
(2) ポ	ンプ		費	228,333		
(3) 業	務		費	50,258		
(4) 総	·····································		費	174,877		
(5) 下	水道	· 処 理	費	290,910		
(6) 減	一		費	899,634		
(7) 資	産減		費	1,212	1,717,586	
営	業	損	失	_ 		951,557
Н		177	/			301,001
3 営	業外収	. 益				
3 営 (1) 受	業 外 収取利息及		金	3		
			金金	3 388,905		
(1) 受	取利息及	び配当				
(1) 受(2) 他	取利息及会 計	び配当 負 担 補 助	金	388,905		
(1) 受(2) 他(3) 他	取 利 息 及 会 計 会 計	び配当 負担 補助 金戻	金 金	388,905 100,000	1,099,145	
(1) 受 (2) 他 (3) 他 (4) 長	取 利 息 及 会 計 会 計 期 前 受	び配当 負担 補助 金戻	金 金 入	388,905 100,000 610,049	1,099,145	
(1) 受 (2) 他 (3) 他 (4) 長 (5) 雑 4 営	取 利 息 み 会 会 期 前 受 収 費	び 配 当 祖 助 戻 用	金金入益	388,905 100,000 610,049 <u>188</u>	1,099,145	
(1) 受 (2) 他 (3) 他 (4) 長 (5) 雑 4 営 (1) 支	取 利 息 計 計 受 収 費	び負補金用利	金金入益息	388,905 100,000 610,049 <u>188</u>		
(1) 受 (2) 他 (3) 他 (4) 長 (5) 雑 4 営	取 利 息 み 会 会 期 前 受 収 費	び負補金用利	金金入益	388,905 100,000 610,049 <u>188</u>	1,099,145 <u>103,002</u>	<u>996,143</u>
(1) 受 (2) 他 (3) 他 (4) 長 (5) 雑 4 営 (1) 支	取 利 息 計 計 受 収 費	び負補金用利	金金入益息	388,905 100,000 610,049 <u>188</u>		996,143 44,586
(1) 受 (2) 他 (3) 他 (4) 長雜 4 當支 (1) 雜 (2) 雜 経	取 利 会 会 期	び 負補 金 用利 利配担助戻	金金入益息出	388,905 100,000 610,049 <u>188</u>		
(1) 受他 (3) 他他長稚 (5) 當 (1) 文雜 (2) 特	取 会 会 期 業 別 会 会 期	び負補金 用利 利 益配担助戻	金金入益 息出益	388,905 100,000 610,049 <u>188</u> 96,441 <u>6,561</u>	<u>103,002</u>	
(1) 受 (2) 他 (3) 他 (4) 長雜 4 當支 (1) 雜 (2) 雜 経	取 会 会 期 業 別 会 会 期 第 支 利	び 負補 金 用利 利配担助戻	金金入益息出	388,905 100,000 610,049 <u>188</u>		
(1) 受他 (3) 他他長稚 (5) 當 (1) 文雜 (2) 特	取 会会 期 業 別年 別和 会会 期 外払 常 度 利損 損及 受収 費 支	び負補金 用利 利 益配担助戻	金金入益 息出益 益	388,905 100,000 610,049 <u>188</u> 96,441 <u>6,561</u>	<u>103,002</u>	

当年度純利益44,496前年度繰越利益剰余金280,983当年度未処分利益剰余金325,479

口法定福利引当金 919 令和 5 年度 神栖市下水道事業予定貸借対照表 引 当 金 合 計 5,742 (令和6年3月31日) (3) その他流動負債 1,080 (単位 千円) 流動負債合計 492,762 資産の部 1 固定資産 5 繰 延 収 益 (1) 有形固定資産 (1) 長期前受金 イ土 220,636 イ国庫補助金 口建 6,857,088 物 163,545 △ 695,001 収益化累計額 6,162,087 減価償却累計額 △ 29,827 133,718 口受益者負担金 401,211 ハ構 物 築 30,447,700 収益化累計額 \triangle 47,782 353,429 減価償却累計額 △ 3,212,214 27,235,486 一般会計補助金及び 二機械及び装置 1,012,427 八 負 担 金 13,830,099 減価償却累計額 $\triangle 314,935$ 697,492 収益化累計額 $\triangle 1,655,466$ 12,174,633 ホ 車 両 運 搬 具 5,134 二受贈財産評価額 150,664 減価償却累計額 △ 3,929 1,205 収益化累計額 △ 19,113 131,551 へ 工具器具及び備品 50 長期前受金合計 18,821,700 減価償却累計額 \triangle 47 3 繰延収益合計 18,821,700 ト 建 設 仮 勘 定 1,301,470 負 倩 合 計 28,607,034 有形固定資産合計 29,590,010 固定資產合計 29,590,010 資本の部 2 流 動 資 産 (1) 現 金 預 金 980,782 6 資 本 金 (2) 未 収 金 284,046 (1) 自 己 資 本 金 貸倒引当金 \triangle 2,419 281,627 流動資産合計 イ固有資本金 1,262,409 1,133,695 資 産 合 計 30,852,419 口繰入資本金 585,319 自己資本金合計 1,719,014 負債の部 資本金合計 1,719,014 7 剰 余 金 3 固 定 負 債 (1) 資本剰余金 イ 国 庫 補 助 金 5,640 (1) 企 業 一般会計補助金及び 日 担 金 建設改良費等の財源 34,787 イに充てるための企業債 9,202,072 ハ受贈財産評価額 160,465 ロその他の企業債 90,500 企業債合計 9,292,572 資本剰余金合計 200,892 固定負債合計 9,292,572 (2) 利 益 剰 余 金 当年度未処分利益 イ 剰 余 金 325,479 4 流 動 負 債 利益剰余金合計 325,479 (1) 企 業 建設改良費等の財源 剰 余 仓 合 計 526,371 イに充てるための企業債 401,716 資 本 合 計

4,823

401,716

84,224

企業債合計

払

当

イ賞与引当金

(2) 未

(3) 引

金

金

負債資本合計

2,245,385

30,852,419

令和6年度会計に関する注記表

- 1. 重要な会計方針
 - (1) 有形固定資産の減価償却の方法
 - ・ 減価償却の方法 定額法による。
 - ・ 主な耐用年数

建物8~50年構築物10~50年機械及び装置6~30年車両運搬具4~6年器具及び備品5年

- (2) 引当金の計上方法
- ア 退職給付引当金

拠出して以降の追加負担金は一般会計がその全部を負担することとなっているため退職給付引当金は計上していない。

イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ウ 法定福利引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末に おける支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

工 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、過去3か年における不納欠損額を勘案し、 回収不能見込額を計上している。

- (3) 消費税及び地方消費税の会計処理
- 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。
- 2. 予定貸借対照表に関する注記
 - (1) 賞与引当金及び法定福利引当金の取崩し

令和6年6月に,令和5年12月分から令和6年3月分の賞与及びそれに係る法定福利費を支給するため,賞与引当金及び法定福利引当金を取り崩す。

(2) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に 償還予定のものを含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、247、848千円 である。

3. セグメント情報に関する注記

神栖市下水道事業は、下水道事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略している。

令和5年度会計に関する注記表

1. 重要な会計方針

(1) 有形固定資産の減価償却の方法

・ 減価償却の方法 定額法による。

・ 主な耐用年数

建物8~50年構築物10~50年機械及び装置6~30年車両運搬具4~6年器具及び備品5年

(2) 引当金の計上方法

ア退職給付引当金

拠出して以降の追加負担金は一般会計がその全部を負担することとなっているため退職給付引当金は計上していない。

イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ウ 法定福利引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

工 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、過去3か年における不納欠損額を勘案し、 回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

- 2. 予定貸借対照表に関する注記
 - (1) 賞与引当金及び法定福利引当金の取崩し

令和5年6月に、令和4年12月分から令和5年3月分の賞与及びそれに係る法定福利費を支給するため、賞与引当金及び法定福利引当金を取り崩す。

(2) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に 償還予定のものを含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、161、288千円 である。

3. セグメント情報に関する注記

神栖市下水道事業は、下水道事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略している。

給 与 費

1. 総 括

(1)会計年度任用職員以外

F /\		職」	員 数		給
	区分	特別職	一般職	報酬	給 料
	損益勘定支弁職員		10		34,416
本年度	資本勘定支弁職員		5		16,815
	合 計		15		51,231
	損益勘定支弁職員		10		34,005
前年度	資本勘定支弁職員		5		17,547
	合 計		15		51,552
	損益勘定支弁職員		0		411
比較	資本勘定支弁職員		0		△ 732
	合 計		0		△ 321

手当	区分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務 手当
コ	本 年 度	1,734	3,272	852	2,521	159
内	前年度	2,214	3,320	1,188	2,555	159
訳	比 較	△ 480	△ 48	△ 336	△ 34	0

明細書

(単位: 千円,人)

与	費)	0 -1
手 当	計	法定福利費	合 計
30,626	65,042	12,742	77,784
14,711	31,526	6,063	37,589
45,337	96,568	18,805	115,373
30,586	64,591	11,852	76,443
15,019	32,566	6,020	38,586
45,605	97,157	17,872	115,029
40	451	890	1,341
△ 308	△ 1,040	43	△ 997
△ 268	△ 589	933	344

時間外 勤務手当	管理職手 当	期末手当	勤勉手当	退職手当 負 担 金	退職手当特 別負担金	児童手当	管理職員特 別勤務手当
4,596	1,548	11,847	10,276	6,917		1,615	
3,761	1,548	11,833	10,147	6,960		1,920	
835	0	14	129	△ 43		△ 305	

給 与 費

(2)会計年度任用職員

区分		職員数			給
		特別職	一般職	報酬	給 料
	損益勘定支弁職員		1	1,627	
本年度	資本勘定支弁職員				
	合 計		1	1,627	
	損益勘定支弁職員		1	1,512	
前年度	資本勘定支弁職員				
	合 計		1	1,512	
	損益勘定支弁職員		0	115	
比較	資本勘定支弁職員				
	合 計		0	115	

明細書

(単位: 千円,人)

			(11————————————————————————————————————
与	費	法定福利費	合 計
手 当	計	四人間门具	н н
612	2,239	412	2,651
612	2,239	412	2,651
303	1,815	338	2,153
303	1,815	338	2,153
309	424	74	498
309	424	74	498

2. 給料及び職員手当等の増減額の明細

(1)会計年度任用職員以外

区 分	増 減 額(千円)	増 減 事 由 別
		給与改定に伴う増減分
給料	△ 321	昇給に伴う増分
		その他の増減分
職員手当	△ 268	制度改正に伴う増減分
拟 貝 士 ヨ		その他の増減分

(2)会計年度任用職員

区 分	増 減 額(千円)	増 減 事 由 別
		給与改定に伴う増減分
給料		昇給に伴う増分
		その他の増減分
職員手当	309	制度改正に伴う増減分
拟 貝 士 ヨ	309	その他の増減分

3. 給料及び職員手当の状況

(1)職員1人当たりの給与

[<u>X</u>	分							
			平	均	給	料	月	額	(円)
令和6年1月1日現在			平	均	給	与	月	額	(円)
			平	;	均	年		齢	(歳)
			平	均	給	料	月	額	(円)
令和5年1月1日現在			平	均	給	与	月	額	(円)
			平	:	均	年		齢	(歳)

内 訳(千円)	説明	備 考
815		
982		
△ 2,118	職員の異動に伴う増減分等	
△ 268	職員の異動に伴う増減分等	

内 訳(千円)	説明	備 考
279	勤勉手当の新設	
30	給与改定に伴う期末手当の増 分等	

一般行政職
278,453
344,440
36歳11月
280,800
370,467
38歳1月

(2)初任給

区分	一般行政職(円)
高校卒	170,900
大学卒	202,400

国の制度
一般行政職(円)
166,600
196,200

(3)級別職員数

Б /\	一般行政職					
区 分	ή	殁	職員数(人)	構成比(%)		
	1	級	3	20.0		
	2	級	3	20.0		
	3	級	6	40.0		
令和6年1月1日現在	4	級	2	13.3		
月40年1月1日死任	5	級				
	6	級	1	6.7		
	7	級				
	Ē	}	15	100.0		
	1	級	1	6.7		
	2	級	3	20.0		
	3	級	8	53.3		
令和5年1月1日現在	4	級	2	13.3		
节和3年1月1日死任	5	級				
	6	級	1	6.7		
	7	級				
	Ē	il	15	100.0		

(級別の標準的な職務内容)

区分	職務の級	標準職務
	1 \TL	1 主事の職務
	1 級	2 主事補の職務
	2 級	1 主事の職務
	2 VII.	1 係長の職務
<u> </u>	3 級	2 主幹の職務
般		1 課長補佐の職務
行	4 級	2 主査の職務
政		3 高度の知識,経験を必要とする係長等の職務
職	5 級	1 課長の職務
	J NX	2 副参事の職務
	6 級	1 次長の職務
	U NX	2 参事の職務
	7 √11.	1 部長の職務
	7級	2 上席参事の職務

(4)昇給

	区	分	合 計	一般行政職
	職員数	(A)(人)	15	15
	昇給に係る職員数	(B)(人)	15	15
		2 号 給 (人)		
七 年 庄		4 号 給 (人)		
本年度	号給数別内訳	6 号 給 (人)		
		8 号 給 (人)		
		号 給 (人)		
	比 率(B)/	(A) (%)	100.0	100.0
	職員数	(A)(人)	15	15
	昇給に係る職員	数 (B)(人)	15	15
		2 号 給 (人)		
前年度		4 号 給 (人)		
刊 中 <i>及</i>	号給数別内訳	6 号 給 (人)		
		8 号 給 (人)		
		号 給 (人)		
	比 率(B)/	(A) (%)	100.0	100.0

(5)期末手当•勤勉手当

区		分		支給期別支給率			
		カ		6月(月分)	12月(月分)		
本	年		年		度	2.250	2.250
前	年		度	2.200	2.200		
国	D	制	度	2.250	2.250		

(6) 定年退職及び勧奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709
国の制度(支給率等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709

(7)地域手当

支給対象地域		市内全域
支給率	(%)	6.0
支給対象職員数	(人)	15
国の指定基準に基づく支給率	(%)	6.0

(8)特殊勤務手当

区分	全職種	一般行政職
給料総額に対する比率(%)	0.31	0.31
支給対象職員の比率(%) (令和6年1月1日現在)	100.0	100.0
代表的な特殊勤務手当の名称	市税等徵収業務手当,下办	《道管内作業手当

(9)その他の手当

	区	分		国	0)	制	度	と	0)	異	同
扶	養	手	当				F	î]			
住	居	手	当				F	i]			
通	勤	手	当				昪	Ę			

支 (給月	率計	計)	備	考
4.50			役職別加算 有		
4.40			役職別加算 有		
4.50			役職別加算 有		

その他の加算措置等
定年前早期退職特例措置(2%~20%加算)
定年前早期退職特例措置(3%~45%加算)

	差	異	Ø	内	容	
2キロメートル未満の 2キロメートル区分ご						